平成29年度 公益財団法人三重県体育協会事業報告

平成29年度は公益財団法人の広く社会に貢献すべき責務として、県民体力の向上とスポーツ精神の養成を目的とし、三重県、三重県教育委員会及び本協会加盟団体並びに関係団体との連携強化を図りながら、公益実現に向けた事業に取り組むとともに、法人の基盤となる財源の確保に努め次のとおり諸事業を実施した。

1. 事 業

(1) 公益目的事業

7. スポーツ振興事業(公益事業1)

スポーツ団体及びスポーツ指導者の育成事業を展開し、スポーツ愛好者を育てるとともに、青少年の健全な育成や競技水準の向上を図り、県民のスポーツ振興を推進するため以下の事業を行った。

(7) 加盟団体育成強化事業

加盟団体の活動促進

(a) 加盟団体育成強化費の助成

加盟団体(競技団体・学校体育団体・市町体育(スポーツ)協会)が実施する各種スポーツ振興 事業の充実を図るため、加盟団体の組織運営や大会等に係る経費に対し育成強化費を助成した。

(b) 第11回美し国三重市町対抗駅伝実行委員会への助成

県内スポーツの推進にあたり、ジュニア世代の発掘・育成と、スポーツを「する」「みる」「支える」全ての県民の意識高揚を目的とした当駅伝大会の中で、本協会管理運営施設である、三重交通Gスポーツの杜伊勢で実施される市町交流事業に対して、本協会独自財源により助成を行った。

(イ) スポーツ指導者育成事業

- a. 公認スポーツ指導者の養成
 - (a) 指導員

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたるとともに、スポーツ医・科学の知識を生かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる指導者を養成する講習会を実施した。

① バレーボール (専門科目)

期 間:平成29年8月5日~9月3日(5日間・30時間)

会 場: 亀山市西野公園内体育館他

参加者: 23名

② バドミントン(専門科目)※独自開催事業

期 間:平成30年1月6日~1月21日(4日間・32時間)

会場:三重交通Gスポーツの杜鈴鹿水泳場会議室他

参加者:3名

b. 県スポーツ指導者研修会の開催

指導者がスポーツに関する最新の知識・情報を獲得し、国民のスポーツに対するニーズを敏感に

捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を目的として研修会を実施した。

(a)期 日:平成29年6月11日(日)

会 場:津市河芸公民館

参加者:179名

内 容:講演 I 部「性差を考慮した指導」

講師 名城大学 男子バレーボール部監督 金子美由紀氏 講演Ⅱ部「腰痛予防と競技力向上のための『体幹強化』法」 講師 鈴鹿回生病院スポーツ医学センター 深間内 誠氏

(b)期 日:平成30年2月3日(日)

会 場:津市芸濃総合文化センター大研修室・アリーナ

参加者:112名

内 容:講演I部「自己肯定感を向上させるスポーツの在り方とは?

~一流のスポーツマンの心から考える~|

講師 岐阜経済大学副学長 髙橋 正紀氏

講演Ⅱ部「ONとOFFのストレッチ」

講師 相好体操クラブ総務兼トレーナー 宇都宮万祐子氏

c. 県スポーツ指導者協議会の充実

本県スポーツ指導者の資質向上と相互連携を促進するため、県内各地域においてスポーツ指導者の活用を行うため諸事業を展開した。

- ・全国指導者連絡会議への参加 出席者1名
- ・指導者全国研修会への参加 出席者2名
- 指導者の登録管理

(ウ) 青少年スポーツ育成事業

a. スポーツ少年団の育成強化

スポーツ少年団組織の基盤となる団員、指導者の登録を推進し、組織の充実と指導者の資質向上のための講習会の開催と、スポーツ少年団活動の基礎となるスポーツ少年大会等(全国・東海・県内交流)への参加と事業を実施した。

b. 国際交流

国際交流によりグローバルな視点で団活動を捉えることを目的とし、また相互交流により地域での活発化を図るため、第44回日独スポーツ少年団同時交流事業として本県より2名の団員を派遣し、ドイツスポーツユーゲントから10名を受け入れた。また、平成23年に調印した「日独スポーツ少年団国際協定書」に基づき、ドイツスポーツユーゲントの指導者10名を受け入れた。

c. 県内交流

県内スポーツ少年団の交歓として、県スポーツ少年大会・競技別交流大会・地域交歓会を開催し、スポーツ少年大会と地域交歓会では、団の枠を超えて交流の輪を深め、また競技別交流大会では、 日頃の活動で培った技術を発揮し交流の輪を深めた。

d. 指導者養成

指導者の資質向上により、更に充実した活動が行えるよう認定員養成講習会を県内5会場で開催したほか、将来の指導者を育成するシニア・リーダースクールへの派遣とジュニア・リーダー養成事業等を実施し、指導活動の強化と指導者の育成事業の促進を行った。

e. スポーツ少年団登録状況

登録少年団数 635団・29市町 (昨年比 2団増) 登録指導者数 3,483名 (昨年比106名減) 登録団員数 13,109名 (昨年比204名減)

- f. 事業の内容等
 - (a) 日独同時交流事業
 - ① 派遣

- 派遣期間 平成29年7月30日~8月17日
- •本県派遣者 団員2名

② 受入

- ・受入期間 平成29年7月28日~8月1日までの4泊5日間、四日市市において受け入れた。
- ・受入人員 ドイツ・ヴュルテンベルグスポーツユーゲント指導者1名、団員9名
- ・行動内容 民泊家庭における生活体験、地元スポーツ少年団等とのスポーツ交流他
- (b) 2017年日独スポーツ少年団指導者交流(ドイツ団受入)
 - ・受入期間 平成29年11月4日~7日までの3泊4日間、津市において受け入れた。
 - ・受入人員 ドイツスポーツユーゲント指導者10名
 - ・行動内容 スポーツ・武道交流、ディスカッション他

(c) 各種スポーツ少年大会

事業名	開催地	期日		者数	備考
于 人 们		791 H	指導者	団員	νm ·· 3
第55回全国スポーツ少年大会	新潟県・国立妙高青少年自然の家他	7/28~31	1名	5名	
第39回全国スポーツ少年団 軟式野球交流大会	宮城県・鷹来の森運動公園	8/3~6			ブロック予選敗退
第40回全国スポーツ少年団 剣道交流大会	東京都・東京武道館	30.3/25~27	1名	7名	
第15回全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会	群馬県・ALSOKぐんま総合 スポーツセンター	30.3/25~28	3名	7名	
第48回東海ブロックスポーツ 少年大会	静岡県・県立焼津青少年の家	8/19~21	6名	12名	
第29回東海ブロックスポーツ 少年団競技別交流大会 ソフトボール競技 サッカー競技 バレーボール競技	岐阜県・抗瀬川スポーツ公園 愛知県・阿久比スポーツ村陸上競技 場 三重県・川越町体育館	11/12 12/10 12/17	3名 3名 3名	13名 15名 12名	
第39回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東海ブロック予選	愛知県·口論義運動公園野球場	6/10	4名	14名	
三重県スポーツ少年団 競技別交流大会	ダイナスタジアム伊勢他 三重県営サンアリーナ 鈴鹿川河川緑地グラウンド 中央緑地公園体育館 津市立倭小学校体育館他 川越町体育館 河芸町体育館	4/29~30 6/25 8/6 10/9 10/29, 11/23 12/2 H30.1/7		56チーム 25チーム 709名 55チーム 16チーム	軟式野球 バドミントン ソフトボール 剣道 バレーボール ミニベスクットボール 卓球
第48回三重県スポーツ少年大会	菰野町体育センター	H30.1/28		66名	

(d) 指導者養成

事業名	会場地	期日	参加者数	備考
7 / 1	<i>A</i> 700 700	791 H	指導者	
認定育成員研修会	北海道立総合体育センター 愛知県教育会館 新大阪コンファレンスセンター	10/21 10/28 11/12	1名 8名 3名	
東海ブロックスポーツ少年団 指導者研究協議会	静岡県・アクトシティ浜松	11/18~19	11名	
認定員養成講習会	芸濃総合文化センター 明和町中央公民館・総合体育館 鈴鹿市農村環境改善センター 木曽岬町庁舎会議室 松阪市嬉野生涯学習センター	9/9~10 10/21~22 10/28~29 11/18~19 11/18~19	36名 30名 38名 36名 33名	
母集団育成事業	伊勢市小俣総合体育館	6/11	106名	

(e) リーダー養成

事業名		#11 17	参加	l者数	/#:
事 亲 名	会場地	期日	指導者	団員	備考
日本スポーツ少年団 シニア・リーダースクール	国立中央青少年交流の家	8/3~7	l	5名	
ジュニア・リーダースクール	三重県/県立鈴鹿青少年センター	7/8~9	23名	28名	
ジュニア・リーダー研修会	三重県/県立鈴鹿青少年センター	11/11~12	12名	27名	
東海ブロックスポーツ少年団 リーダー研究大会	三重県/県立鈴鹿青少年センター	H30.3/17~18	2名	11名	

(f) 地域活動の促進

1/ - 10 - 3/1 13/1 - 1/C \c				
事業名	会 場 地	期日	参加者数 指導者 · 団員	備考
	木曽岬町体育館	H30.1/14	66名	桑員
	アソビックスあさひボウリング場	H30.1/7	125名	三泗
	県立鈴鹿青少年の森	H30.2/4	558名	鈴亀
	芸濃総合文化センターアリーナ	11/23	417名	津
	中部台運動公園トリムコース	H30.1/13	349名	松阪多気
地域交歓会	ダイムスタジアム伊勢	5/5	366名	伊勢度会
	鳥羽市民体育館他	9/3他	293名	鳥羽志摩
	上野運動公園競技場	H30.1/21	411名	伊賀・名張
	尾鷲市体育文化会館	H30.2/25	78名	尾鷲北牟婁
	深田運動場他	11/19他	557名	熊野南牟婁
	10ブロック		3,2204	<u> </u>

(エ) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

生涯スポーツ社会の早期実現のため、地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型クラブを育成し、地域住民による自主的・自発的な総合型クラブの組織化及び定着化に向けた支援を行った。

a. SCみえネットワーク代表者会議の開催

総合型クラブの定着・発展のため、設立した総合型クラブ関係者を対象にクラブ運営に関わる情報交換・協議や総合型クラブ間の交流事業を行うSCみえネットワーク代表者会議を開催した。

- ・第1回:平成29年5月24日 三重県体育協会事務局 会議室 出席者 8名
- ・第2回: 平成30年2月 7日 三重県体育協会事務局 会議室 出席者 5名
- b.クラブミーティングの開催

クラブ間の情報交換等を行うことにより、県内各地の総合型クラブの連携・強化やクラブマネジャー等、クラブ関係者の資質向上を図る会議を三重県広域スポーツセンターと連携し、5会場で実施した。

(a) 北 ブ ロ ッ ク: 平成29年8月31日 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 参加者39名 (b) 中 ブ ロ ッ ク: 平成29年8月 1日 さんぎんアリーナ 参加者23名 (c) 南 ブ ロ ッ ク: 平成29年8月 2日 三重交通Gスポーツの杜伊勢 参加者41名 (d) 伊賀ブロック: 平成29年8月29日 ゆめドームうえの 参加者51名 (e) 東紀州ブロック: 平成29年8月3日 熊野市総合グラウンド体育館 参加者16名

(オ) スポーツ医・科学研究調査事業

a. 国体選手の健康管理に関する調査・研究

本県国体参加選手363名のうち、特別競技16名を除く347名(受診者351名(交代選手含む))に対してメディカルチェックを行い、スポーツ活動中の事故防止に努め、その実施結果を分析し、選手・指導者に助言して事故防止に努めた。

b. スポーツ医・科学調査研究事業

選手に対する指導法及び健康管理について、医学・科学面の専門家と学識経験者及び現場指導者

からなるスポーツ医・科学委員会を設置し、医・科学的な選手強化研究に取り組んだ。

スポーツ医・科学委員会の委員を中心に結成した実行委員会は、スポーツ医学・薬学班、体力科学班、スポーツ心理学班、コーチング・マネジメント班、スポーツ栄養学班に分かれ、指定選手の調査研究事業を進めながら、研究成果を指導者等にフィードバックするため、スポーツ医・科学セミナーを開催し、その成果報告書として「スポーツ医・科学研究MIE第25巻」を発行した。

- (a) 調査研究対象:三重県フェンシング協会(ジュニア選手)(1年目)
- (b) 第25回三重県スポーツ医・科学セミナー 兼 スポーツ指導者研修会の開催

開催期日:平成30年1月25日(木)

場 所:三重県男女共同参画センター 多目的ホール (三重県総合文化センター内)

参加者: 187名(内、ドクター5名、公認スポーツ指導員149名、競技団体関係者他33名)

内 容:情報提供 大塚製薬株式会社津出張所

第1部 講演「スポーツの力」

講師 伊藤 智也氏 北京パラリンピック車いす陸上金メダリスト

第2部 講演「スポーツフィールドにおけるリハビリテーションと外傷予防策の基礎知識」

講 師 小林 寛和氏 日本福祉大学健康学部リハビリテーション学科教授

c. 国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業

国体選手・監督を中心にドーピング教育・啓発活動を実施し、薬物の乱用・誤用に対する認識を高めることにより、健全なスポーツ活動の推進を目的として、ドーピング講習会を実施した。

期 日:平成29年9月21日(木)

会 場:三重県総合文化センター内 文化会館1F「レセプションルーム」

参 加 者: 国体監督(53名)及び本部役員(14名) 計67名

講師:福田 亜紀氏(スポーツ医・科学委員)

山本 将之氏(スポーツ医・科学委員)、米川 由起子氏(三重県薬剤師会)

d. 派遣事業

(a) 第72回国民体育大会ドクターズ・ミーティングへの参加

期 日:平成29年9月29日(金)愛媛県松山市

派遣者数:日本体育協会公認スポーツドクター 1名

(b) 第72回国民体育大会本県選手団本部役員(帯同ドクター)活動

引 日:平成29年9月30日(土)~10月10日(火)愛媛県内

派遣者数:日本体育協会公認スポーツドクター 4名

(c) 第73回国民体育大会スキー大会本県選手団本部役員(帯同ドクター)活動

期 日:平成30年2月25日(日)~28日(火)新潟県妙高市

派遣者数:日本体育協会公認スポーツドクター 1名

(d) スポーツドクター代表者協議会の参加

期 日:平成30年3月3日(土)東京都

派遣者数:日本体育協会公認スポーツドクター 1名

(カ) 選手育成強化事業

各競技団体が実施する選手の強化、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の養成、スポーツ医・科 学専門家の活用とスポーツ指導員の配置と指導者養成のための研修会を実施し、国内外の大会で活 躍できる選手を養成することで、競技力向上を効果的に推進した。

また、女性アスリートが活動しやすい環境を整えるため、女性アスリートサポート事業を推進した。

- a 競技力向上対策事業
 - (a) 女性アスリートサポート

女性アスリート及び指導者の研修会を開催し、女性アスリートが抱える諸問題について実態を把握するとともに、継続して競技に取り組むための調査・研究を行った。

また、国立スポーツ科学センターで開催された研修会に、みえ女性スポーツ指導者の会から3名を派遣し情報収集を行った。

- · 第1回研修会 平成29年7月9日 講師:伊藤加奈子氏
- 第2回研修会 平成30年1月6日 講師:杉田 正明氏

パネリスト 武田 美保氏、堀 誠氏 宮本ともみ氏、伊藤 絵美氏 (b) スポーツ指導員配置

全国・国際スポーツ大会等で活躍する現役の成年選手を、年間を通して指導現場に派遣することで、ジュニア・少年選手の競技力向上を図るとともに、競技力向上の中核を担う指導者の資質向上を図った。

配置競技:飛込、セーリング、カヌー、アーチェリー、スケート 計5名

b. チームみえジュニア育成事業

(a) ジュニア育成

年間を通じて将来有望な中学生以下のジュニア選手を中心に、各競技団体(35競技種目)が育成を行い、長期的に競技力向上を目指すため、以下の事業を実施した。

- ① 日常練習の実施(26競技種目)
- ② 合宿練習の実施(17競技種目)
- (b) ジュニアクラブ強化指定

三重県競技力向上対策本部において強化指定クラブとして決定された県内の11のジュニアクラブに対し、全国大会等で活躍するための強化活動の支援を行い、重点的な競技力向上を図った。

- ・一志ジュニアレスリング教室
- 三重ウォーターポロスターズ
- ・津田スイミングスクール四日市校
- ・みえシンクロ
- ・三重ダイビングクラブ
- ・三重グリーンテニスクラブ
- ・四日市ボクシングジム
- ・相好体操クラブ
- ・みえウエイトリフティングジュニアクラブ
- 津相撲クラブ
- 鳥羽フェンシングクラブ
- (c) ジュニア体験会の啓発

ョット、ウエイトリフティング、水球、飛込、ボクシング、ボウリング、アーチェリー、ホッケーの8競技のスポーツ体験会のチラシを作成し、体験会実施市町の小学校及び中学校に配布して競技体験への啓発を行った。

(d) スポーツ少年団育成

県内で活動するスポーツ少年団において、団員の育成及び指導者の資質向上を目的とした研修会を実施した。

期 日:平成29年10月13日(金) 熊野市文化交流センター

内 容:講義「新時代にふさわしいコーチング·スポーツに関わる「こころ」を視点に・」 講師 土屋 裕睦氏(大阪体育大学教授)

- c. チームみえ国体選手強化・トップ選手育成支援事業
 - (a) チームみえ国体選手強化

競技団体が実施する、国民体育大会に向けた強化活動を年間通じて支援した。

実施競技:33競技(36種目)

(b) トップ選手育成支援

競技団体が実施する、国民体育大会に向けた強化活動と、年間を通じた計画的な強化及び普及活動を支援した。

実施競技:29競技(36種目)

(キ) 国体準備事業

平成29年度第76回国民体育大会競技役員養成事業

競技役員等養成事業の実施

(a)競技役員等の資格取得、資格維持や資質向上を図るため、第76回国民体育大会に従事する見込みの者に対して次の事業を実施した。

- 中央講習会等派遣事業
- · 県内講習会等開催事業

(b)開催競技に係る県競技団体における開催準備の推進と大会運営能力の強化を図るため、開催 準備活動事業を実施した。

(ク) 職業紹介事業

トップアスリート等就職支援

平成33年に本県で開催する国民体育大会での天皇杯・皇后杯の獲得を目指すとともに、大会終了後も安定した競技力を確保するため、全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートの就職支援を行う事業として、県内の企業・事業所を訪問し、説明及び採用への協力依頼を行った。

- ・訪問実績 226の企業・事業所
- 就職実績 27名

(ケ) 国民体育大会等の派遣・開催事業

a. 国民体育大会東海ブロック大会

(a) 国民体育大会第38回東海ブロック大会

競 技:31競技

期 間:平成29年5月20日~8月30日場 所:静岡県内及び愛知県・岐阜県参加数:2,971名(内、本県選手団733名)

本県予選通過 21競技33種別 (種目) ※別紙第38回東海ブロック大会成績一覧表参照 (馬術:自馬競技の4県枠除く)

(b) 第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 北信越・東海ブロック予選会(成年の部)

期 間: 平成29年12月8日~10日

場 所:「風越公園アイスアリーナ」 長野県軽井沢町

参加数:23名

【ブロック代表獲得県】 本大会出場県:新潟県、愛知県、長野県、福井県

国民体育大会第38回東海ブロック大会成績一覧表

<H29年度·静岡県開催>

○数字は通過順位を示す

No.	競技名	種別	種目	選手数	参前		代表	愛知	静岡	岐阜	三重
1	水泳	少年男子	水球	11	1	\rightarrow	2	3	4	2	1
1	/\//\	少年女子	シンクロ	2	2	\rightarrow	2	1	2	_	3
		成年男子		15	2	\rightarrow	1	3	3	2	1
2	サッカー	女子		15	2	\rightarrow	1	3	1	3	2
		少年男子		16	2	\rightarrow	2	3	1	2	4
		成年男子		2	2	\rightarrow	2	2	1	4	3
3	テニス	成年女子		2	3	→	3	1	4	2	3
		少年男子				\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		少年女子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年男子	舵手付フォア	6	2	→	2	1	3	2	4
			タ゚プルスカル			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			シングルスカル	1	2	→	2	1	4	3	2
		成年女子	舵手付クオト・ルプル	6	1	→	2	1	3	2	4
			タ゚プルスカル	2	1	→	1	3	1	2	4
4	ボート		シングルスカル	1	2	→	2	2	1	3	4
	,	少年男子	舵手付クオドルプル	6	2	→	1	4	2	1	3
			<i>タ゚</i> プルスカル	2	2	→	1	4	2	3	1
			シングルスカル	1	2	→	1	1	2	3	4
		少年女子	舵手付クオドルプル	6	2	→	2	3	2	1	4
			タ・プ・ルスカル	2	1	\rightarrow	1	3	2	1	4
		A	シングルスカル	1	2	→	1	3	2	4	1)
		成年男子		18	1	→	1	3	2	1	3
5	ホッケー	成年女子		18	1	→	1	3	2	1	3
		少年男子		18	1	→	1	2	3	1	3
		少年女子		18	1	→	1	2	3	1	_
6	ボクシン	成年男子		5	2	→	2	3	1	4	2
0	グ	成年女子		1	1	→	1	3	1)	_	2
		少年男子 成年男子	C 1 #ul	5	2	→	2	1)	3	2	4
		成年女子	6人制	12	1	→ →	1	3	3	2	3
	٠,	少年男子		12	2	<i>→</i>	2	3	4	2	(1)
7	バレー ボール	少年女子		12	2	→	2	(1)	4	3	2
		男子	ビーチ	2	2	→	1	(1)	3	4	2
		女子	ビーチ	2		→	1	(1)	3	2	4
		成年男子		5	1	→	1	2	3	4	(1)
		成年女子		5	1	→	1	1	3	2	4
		少年男子	競技	5	2	<i>→</i>	2	2	3	4	(1)
8	体操	- 1271	新体操			→				正	Ť
		少年女子	競技	5	2	→	3	(1)	2	4	(3)
			新体操	7	2	→	2	3	(1)	2	4
		成年男子		12		→	1	(1)	2	3	3
	バスケッ	成年女子		-	2	→		ストレート			ストレート
9	トボール	少年男子		12	2	→	1	2	1	3	3
		少年女子		12	2	→	1	2	3	1	3
		成年男子		9	3	→	3	3	4	2	1
10	ウェイト リフティンク	女子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
	11117	少年男子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年男子		15	2	→	2	1	4	2	3
	ハンド	成年女子		15	2	→	1	2	3	3	1
11	ボール	少年男子		15	2	→	2	2	4	1	3
		少年女子		15	2	→	2	1	4	3	2
		成年男子		5	1	\rightarrow	2	1	4	3	2
12	ソフト	成年女子		5		\rightarrow	1	2	4	3	1
14	テニス	少年男子			1	\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		少年女子		5	2	\rightarrow	2	2	4	3	1
	小計①	-		379	77		73	22	13	20	18

				選	糸	考					
No.	競技名	種別	種目	手 数		年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
		成年男子		3		\rightarrow	1	1	4	3	2
13	卓球	成年女子		3	2	\rightarrow	3	4	1	2	3
	車 軟 カ 車 式 ボ ボ ボ<	少年男子			1	\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		少年女子		3	3	\rightarrow	2	1	4	2	3
14	軟式野球	成年		15	2	\rightarrow	3	1	1	3	4
15	馬術	※ 自馬劑	竞技 	17	18	\rightarrow	18	3	8	3	4
		少年	団体障害		1	\rightarrow	1	2	4	1	3
		成年男子				\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
16		成年女子		4	2	\rightarrow	1	4	3	1	2
	9	少年男子		4	1	\rightarrow	2	2	4	1	3
		少年女子		4	1	\rightarrow	1	3	2	1	4
		成年男子		5		\rightarrow	1	1	3	4	2
17	柔道	女子		5	2	\rightarrow	2	1	2	4	3
		少年男子			1	\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年男子		15	1	\rightarrow	1	1	3	2	3
18		成年女子		16	1	\uparrow	1	1	2	3	3
10	ボール	少年男子		16	1	\rightarrow	1	1	3	2	3
		少年女子		16	1	\rightarrow	1	1	3	2	3
		成年男子		3	3	\rightarrow	1	1	4	2	3
19	バドミント	成年女子		3	1	<u> </u>	2	3	4	1	2
13	ン	少年男子			1	<u> </u>		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		少年女子		3		<u> </u>	1	1	3	2	4
		成年男子		3	2	\rightarrow	2	1	3	4	2
20	コ米	成年女子		3	2	\rightarrow	2	4	1	2	3
20	フ坦	少年男子		3	2	\rightarrow	2	4	3	2	1
		少年女子		3	2	\rightarrow	2	1	2	4	3
			50m3×40M	1	2	\rightarrow	2	3	2	1	4
			50mP60M K20M	1	2	\rightarrow	3	1	2	3	4
		成年男子	10m S60M•P60M		2	\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			10m AP60M	1	1	\rightarrow	1	2	1	4	3
			CP60M CP30M			\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			50m3×20W P60W	1	2	\rightarrow	2	1	4	2	3
0.1	ライフル	成年女子	10m S40W•P40W	1		\rightarrow	2	3	2	1	4
21	射撃		10m AP40W	1	1	\rightarrow	1	1	4	2	3
			10mS60JM	1	3	\rightarrow	3	4	2	1	3
		少年男子	BR S60JM S30JM	1		\rightarrow	2	3	2	1	4
			BP40JM	1	1	\rightarrow	1	2	4	1	3
			10mS40JW		2	\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		少年女子	BRS40JW S20JM	1	2	\rightarrow	3	2	4	1	3
			BP40JW	1	1	\rightarrow	1	2	3	1	4
		成年男子				\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
00	Cal vate	成年女子		3	1	\rightarrow	1	3	2	1	4
22	剣道	少年男子		5	1	\rightarrow	1	4	1	3	2
1		少年女子		5	1	→	1	3	2	_	4
		成年男子	(7人制)	10	1	→	1	3	4		2
23		女子	(7人制)	10	1	→	1	2	3	_	1
l	7 7 PM -/V	少年男子		23	1	→	1	1	3	3	2
		成年男子	リート・・ホ・ルタ・リンク・			\rightarrow		ストレート			
1			リート・・ホ・ルタ・リンク・	2	1	\rightarrow	1	_	2	3	1
24	山岳		リート・・ホ・ルタ・リンク・	2	2	→	2	(1)	2		3
1			リート・・ホ・ルタ・リンク・	2	1	→	2	(1)	3	2	4
1.	小計②(1		自馬競技除く)	220	62		65	21	13	23	8
	_ `			83	-	18	= ↑				

83 - 18 = ↑

○数字は通過順位を示す

No.	競技名	種別	種目	選手数	参前		代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
			K-1 (カヤックS)	1	2	\rightarrow	2	1	4	2	3	
			C-1(カナディアンS)	1	2	→	2	2	3	4	1	
		成年男子	スラローム (カヤックS)	1	2	\rightarrow	2	2	3	1	_	
			スラローム (カナデ*ィアンS)	1		\rightarrow	1	-	3	1	2	
			ワイルト・ウォーター	1	2	→	1	_	2	1	3	
			K-1 (カヤックS)	1	2	\rightarrow	2	2	1	3	_	
			C-1(カナテ・ィアンS)	1		\rightarrow	1	2	_	_	1	
		成年女子	スラローム (カヤックS)	1	2	\rightarrow	2	2	4	1	3	
25	カヌー		スラローム(カナディアンS)	1		\rightarrow	1	_	_	_	_	1
			ワイルト・ウォーター	1	1	\rightarrow	1	3	2	1	_	
			K-1(カヤックS)	1	3	\rightarrow	2	3	1	4	2	
			K-2(カヤックP)	2	1	\rightarrow	1	1	2	3	4	
		少年男子	K-4(カヤックF)	4		\rightarrow	1	1	2	4	3	
			C-1(カナディアンS)	1	2	→	2	1	2	4	3	
			C-2(カナディアンP)	2	1	\rightarrow	1	1	2	3	4	
		少年女子	K-1(カヤックS)	1	2	\rightarrow	2	1	2	_	3	
		少年女士	K-2(カヤックP)	2	1	→	1	1	2	_	3	
		成年男子		3	1	\rightarrow	2	1	4	3	2	
26	アーチェ	成年女子		3	1	→	2	2	1	3	4	
26	IJ—	少年男子		3	2	→	1	1	2	3	4	
		少年女子		3	2	\rightarrow	1	3	1	2	4	
	成年男子	出年用フ	組手(個人·団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		成平为于	形	1	3	→	2	2	3	1	4	
		+5-1-7	組手(個人·団体)			\rightarrow		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
07	do T >	成年女子	形	1	2	\rightarrow	3	3	2	1	4	
27	空手道	1. 4. 11. 12	組手(個人·団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年男子	形	1	3	\rightarrow	2	2	1	3	4	
		1. F / 3	組手(個人·団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年女子	形	1	2	→	3	2	3	1	4	l I
00	아 스미포	成年男子						ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	1
28	銃剣道	少年男子		4			1	4	1	2	3	
-00	クレー射	トラップ				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	l l
29	撃	スキート		6	3	→	3	1	3	2	4	1 [
		成年女子	演技·試合			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	1 [
30	なぎなた	J. F. L. 3	演技			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	1
		少年女子	試合	3	3	→	3	1	4	2	3	
		成年男子		4	2	→	2	2	4	1	3	
	ボウリン	成年女子		4	2	→	2	3	1	2	4	
31	グ	少年男子		2	3	→	3	1	3	2	4	1
		少年女子		2	3	\rightarrow	3	2	1	4	3	
		成年男子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	1
32	ゴルフ	女子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	1
		少年男子		3	2	→	2	1	4	3	2	
	小計③		ı	67	58		60	24	14	14	7	
	合計(①	+2+3	3))	666	197		198	67	40	57	33	1
.% E			ハ競技→陸上、水泡			7 \ 1						4

(注1) 各県欄の数字は順位。○数字が代表権獲得県。

(注2) 15 馬術:自馬競技は、国体への出場選手数を代表数として計算。

※15 馬術: 自馬競技代表数内訳	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
成年男子 代表数	7	1	3	1	2
成年女子 代表数	5	1	2	1	1
少 年 代表数	6	1	3	1	1
小 計	18	3	8	3	4

総計	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
(合計+※15 馬術)	216	70	48	60	37

→建1 全県不参加により、代表数216→215

【通過数及び出場枠占有率】

	1位(实	2破率)	2位(突	2破率)	3位(努	只破率)	合計(突破率)		
愛知県	48	40%	17	27%	2	14%	67	34%	
静岡県	23	19%	14	23%	3	21%	40	20%	
岐阜県	34	28%	21	34%	2	14%	57	29%	
三重県	16	13%	10	16%	7	50%	33	17%	
合計	197₹	197種別 (馬術:自馬競技の4県株							

【通過数の内訳】

		成年男子			月	成年女子			少年男	子	少年女子		
愛知県	①通過 ②通過	16 5	22	41%	8	13	27%	12 4	16	33%	12 4	16	35%
及加尔	③通過	1	22	7170	1	10	27/0	0	10	00/0	0	10	00%
静岡県	①通過 ②通過	5 2	8	15%	9	12	25%	6 4	11	22%	3 5	9	20%
HT 1441 MC	③通過	1	•	10%	0	12	20/0	1		22/0	1	Ĭ	20%
岐阜県	①通過 ②通過	8 5	15	28%	9	15	31%	8	14	29%	9	13	28%
哎 羊术	③通過	2	10	20/0	0	13	31/0	0	14	23/0	0	13	20%
三重県	①通過 ②通過	4 5	9	17%	5	8	17%	5	8	16%	2	8	17%
二里乐	3通過	0	ď	1 / 70	2	o	1 / 70	1	o	1070	4	٥	1 / 70
合計			54			48			49			46	

※東海大会を実施しない競技→陸上、水泳(競泳、飛込)、レスリング、セーリング、自転車、相撲

※平成20年 第29回大会から馬術(少年)団体障害をカウントに含む。

玉	体(ブロック゠	予選)	愛知	知県	静區	岡県	岐	阜県	三	重県	通過枠合計	1
平成29年	愛媛県	(第38回	予選通過)	67種目	(34.0%)	40種目	(20. 3%)	57種目	(28. 9%)	33種目	(16. 8%)	197種目	注1全県不参加
平成28年	岩手県	(第37回	予選通過)	70種目	(35. 5%)	40種目	(20. 3%)	57種目	(28. 9%)	30種目	(15. 2%)	197種目	ĺ
平成27年	和歌山県	(第36回	予選通過)	69種目	(36. 7%)	38種目	(20. 2%)	51種目	(27. 1%)	30種目	(16.0%)	188種目	ĺ
平成26年	長崎県	(第35回	予選通過)	68種目	(36.0%)	36種目	(19.0%)	61種目	(32. 3%)	24種目	(12. 7%)	189種目	ĺ
平成25年	東京都	(第34回	予選通過)	66種目	(35. 3%)	39種目	(20. 9%)	60種目	(32. 1%)	22種目	(11.8%)	187種目	
平成24年	岐阜県	(第33回	予選通過)	75種目	(49. 3%)	48種目	(31.6%)	開催県(全	種別参加)	29種目	(19. 1%)	152種目	
平成23年	山口県	(第32回	予選通過)	68種目	(35. 2%)	34種目	(17. 6%)	63種目	(32. 6%)	28種目	(14. 5%)	193種目	
平成22年	千葉県	(第31回	予選通過)	62種目	(33.0%)	43種目	(22. 9%)	61種目	(32. 4%)	22種目	(11. 7%)	188種目	ĺ
平成21年	新潟県	(第30回	予選通過)	67種目	(35. 4%)	39種目	(20. 6%)	62種目	(32. 8%)	21種目	(11. 1%)	189種目	ĺ
平成20年	大分県	(第29回	予選通過)	70種目	(36. 5%)	45種目	(23. 4%)	52種目	(27. 1%)	25種目	(13.0%)	192種目	ĺ
平成19年	秋田県	(第28回	予選通過)	64種目	(37. 2%)	44種目	(25. 6%)	41種目	(23. 8%)	23種目	(13. 4%)	172種目	1
平成18年	兵庫県	(第27回	予選通過)	69種目	(38. 1%)	47種目	(26.0%)	42種目	(23. 2%)	23種目	(12. 7%)	181種目	ĺ

b. 第72回国民体育大会

期 間:本大会 平成29年9月30日~10月10日

但し、水泳・バレーボール(ビーチバレー)・弓道・カヌー (SL・WW) 競技会は

9月9日~9月17日

場 所:愛媛県(一部競技 高知県・兵庫県)

参加者:三重県選手団 435名

成 績: 男女総合 (天皇杯) 27位・909.0点 (第72回冬・本大会)

女子総合(皇后杯) 33位・ 495.0点(第72回冬・本大会)

競技別成績(天皇杯)

第72回国民体育大会男女総合成績競技別一覧(入賞競技19)

競技順位	競技名	競技得点	参加点	合 計
1	ソフトテニス	70.0	10.0	80.0
4	ゴルフ	21.0	10.0	31.0
5	レスリング	52.5	10.0	62.5
5	セーリング	34.0	10.0	44.0
8	ウエイトリフティング	57.0	10.0	67.0
8	弓道	42.0	10.0	52.0
9	相撲	15.0	10.0	25.0
9	フェンシング	30.0	10.0	40.0
12	ラグビーフットボール	20.0	10.0	30.0
13	水泳	48.0	10.0	58.0
13	ハンドボール	25.0	10.0	35.0
15	山岳	27.0	10.0	37.0
16	テニス	6.0	10.0	16.0
18	陸上競技	42.0	10.0	52.0
22	馬術	15.0	10.0	25.0
24	スキー	1.0	10.0	11.0
27	空手道	2.5	10.0	12.5
34	ボクシング	5.0	10.0	15.0
39	カヌー	6.0	10.0	16.0
小計	19 競技	519.0	190.0	709.0
	他 20 競技		200.0	200.0
27位	39 競技	519.0	390.0	909.0

c. 第73回国民体育大会冬季大会

スケート・アイスホッケー競技会

期 間:平成30年1月28日~ 2月1日 場 所:山梨県(富士吉田市・甲府市)

参加者:三重県選手団 8名(スケート競技会のみ参加)

成 績:男女総合(天皇杯) 27位・計 29.0点(スケート・アイスホッケー競技会小計)

スキー競技会

期 間:平成30年2月25日~ 2月28日

場 所:新潟県(妙高市)

参加者:三重県選手団 29名

成績:男女総合(天皇杯) 21位・計10.0点(スキー競技会小計)

(コ) スポーツ顕彰事業

平成29年度(公財)三重県体育協会表彰式の実施

第72回国民体育大会及び平成29年(暦年)に各種競技会で活躍した選手・監督(個人)を表彰した。

(a) 国民体育大会賞(別記名簿参照)

選手、監督 145名

表彰式 平成29年11月10日(金) プラザ洞津 2階「飛翔の間」

(b) 体育協会表彰

表彰式 平成30年2月15日(木) ホテルグリーンパーク津

- ・特別優秀選手及び特別優秀監督 16名
- ・優秀選手及び優秀監督、優秀チーム(別記名簿参照) 158名、6チーム
- ・スポーツ優良団体 3団体 ※平成13年度から本協会表彰と三重県スポーツ賞表彰を合同で実施している。

(サ) スポーツ安全保険普及事業

公益財団法人スポーツ安全協会の委託を受けて、スポーツ及び社会教育活動に伴う傷害事故、賠償責任事故の補償を行うスポーツ安全保険の加入を促進し、加入者が安心して活動ができるようにするとともに、これら活動グループの育成及び円滑化を図った。

a. スポーツ安全保険加入促進事業

スポーツ安全保険の加入受付及び手続きを行った。 総加入数:198,447名

b. スポーツ活動等の普及奨励及び事故防止の推進事業

スポーツ安全保険の普及啓発のため、市町等関係機関へ広報グッズ(文具)を配布するとともに、市町広報紙への掲載依頼及び「スポーツ活動等の安全指導・事故防止に関するセミナー」を開催した。

(a) 事業名:鳥羽市スポーツ指導者研修会

期 日:平成29年7月8日(十)

参加者数:54名 会場:鳥羽商工会議所3階 かもめホール

(b) 事業名: 菰野町スポーツ関係者研修会

期 日:平成29年7月8日(十)

参加者数:52名 会場: 菰野町役場4階大会議室

(シ) 加盟団体との連携強化

三重県体育協会創立70周年記念事業(記念式典兼第15回三重県スポーツ人の集い)

本協会創立70周年を祝し、本協会の発展に寄与された方々に感謝するとともに、2021年に控えた「三重とこわか国体」に向け、本県スポーツに携わる関係者が一丸となって相互理解と連携を深め、本県のスポーツ振興を図ることを目的とした記念事業(表彰式・記念講演・祝賀会)を実施した。

期 日: 平成29年12月3日(日)

会 場:津都ホテル・津市センターパレスホール

表彰者数:40競技団体77名、19地域団体33名、学校体育団体2団体2名、関係団体4団体7名

本協会役員3名 計122名

感謝状贈呈者:107団体及び個人

記念講演:「2020東京へ向けたJOCの強化活動について」 講師:福井 烈氏 日本オリンピック委員会常務理事

祝賀会: 238名

〇各種競技会への協力

期日	後援した大会名	開催地
4月16日·30日·5月7 日·14日·6月3日	第48回全国ママさんバレーボール大会三重県予選	桑名市他
4月30日	第31回三重県なぎなた選手権大会	津市
5月13日	第20回三重県障がい者スポーツ大会フライングディスク	津市
5月14日	第26回三重県武術太極拳フェスティバル	伊勢市
5月14日	平成29年度三重県中学生学校対抗ソフトテニス大会	鈴鹿市
5月20日・21日	第36回東海地域実業団男子ソフトボール選手権大会	亀山市
5月21日	第70回東海9人制バレーボール選手権大会	鈴鹿市
6月10日	平成29年度三重県中学生ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
6月10日・11日・18日	永和商事ウィングカップ2017第47回日本少年野球選手権大会三重県支部予選大会	四日市市
6月17日・18日・7月15 日・16日・21日~23日	第64回東海高等学校総合体育大会	県内各地 愛知県 岐阜県
7月8日	三重県障がい者スポーツ大会(バレーボール)	津市
7月9日	三重県知事杯第4回三重県小・中学生なぎなた選手権大会	津市
7月25日~8月1日	平成29年度三重県中学校総合体育大会	県内各地
7月29日~8月1日	第31回全日本小学生男子ソフトボール大会	熊野市
7月29日	第32回三重県ゲートボール選手権大会	津市
8月6日	第56回全日本学生なぎなた選手権大会	津市
8月6日	第41回伊勢湾オープンヨットレース大会	津市
8月13日~8月15日	第47回中部日本地区選抜中学軟式野球大会	名古屋市
8月20日	第8回臨床鍼灸スポーツフォーラムin三重	四日市市
8月21日	第13回三重テレビカップジュニアゴルフ大会	鈴鹿市
9月13日・14日・20日	ソニー生命カップ第39回全国レディーステニス大会	鈴鹿市
8月20日・9月17日 23日・24日・10月8日 11月25日	第21回コカ・コーラボトラーズジャパングループ コカ・コーライーストジャパンカップ 三重県ママさんバレーボール大会	県内各地
9月24日	第10回和道会三重県空手道競技大会	四日市市
6月下旬~7月下旬 10月21日・28日	第42回三重県ママさんバレーボール決勝大会	県内各地
10月7日	平成29年度三重県中学生新人ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
10月9日	平成29年度障害者スポーツ振興事業 「地域における障がい者スポーツの振興事業」 三重県障がい者スポーツフェスティバル2017	津市
10月24日~29日	2017 第50回 全日本シニア体操競技選手権大会 — 2017プレミアム体操三重 —	四日市市
10月27日~29日	第59回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会	松阪市

10月29日	第13回全国ジュニア自転車競技大会	四日市市
10月29日	みえスポーツフェスティバル2017兼少林寺拳法創始70周年・三重県連盟設立40周年 東北・九州災害復興支援 少林寺拳法三重県大会	松阪市
11月3日	三重県障がい者スポーツ大会(陸上競技)	伊勢市
11月5日	平成29年度三重県フットベースボール審判員養成講習会	津市
11月11日	第32回三重県選抜ゲートボール大会	亀山市
11月18日・19日	第19回オールマスターズスイミングフェスティバルin三重	鈴鹿市
11月18日・19日	第36回東海高等学校弓道選抜大会	静岡県
11月23日	平成29年度三重県スポーツ理学療法セミナー〜みえのPTによるスポーツ支援〜	鈴鹿市
11月25日	三重県障がい者スポーツ大会(ボウリング)	津市
11月25日	四日市市制120周年記念 四日市リレーマラソン	四日市市
12月8日~10日	第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 北信越・東海ブロック予選会(成年の部)	長野県
12月10日	第31回三重県綱引選手権大会	津市
12月24日	第12回東海地区中学生弓道選手権大会	名古屋市
1月13日・14日	三重県障がい者スポーツ大会(卓球)	津市
1月28日	平成29年度第9回三重県知事杯ジュニアソフトテニスシングルス選手権大会	鈴鹿市
1月21日 • 2月18日 3月18日	平成29年度三重県グランドソフトボール審判員養成講習会	津市
2月3日・4日・10日 11日・24日・25日	三笠宮賜杯第66回中部日本スケート競技・アイスホッケー	名古屋市 他
2月11日	第28回三重県青少年銃剣道大会	伊勢市
2月24日・25日	平成29年度(第19回)東海小学生バレーボール新人大会	伊勢市
3月3日	第14回アーニモン新体操クラブ演技発表会	四日市市
3月26日~28日	平成29年度第29回都道府県全日本中学生ソフトテニス大会	伊勢市

4. 施設利用促進事業(公益事業2)

指定管理者の指定を受けて管理運営する、三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(三重県営鈴鹿スポーツガーデン)及び三重交通Gスポーツの杜伊勢(三重県営総合競技場)は平成26年度から平成30年度までの第三期指定期間の4ヵ年が終了し、三重県立鈴鹿青少年センターについては、平成25年度から平成29年度までの5ヵ年の第三期指定管理期間が終了した。

また、三重県営松阪野球場においては、本協会が指定管理施設として平成26年度から平成30年度までの指定を受け、4ヵ年が終了した。

各施設においては、これまで培ったノウハウを活かし利用拡大を図るとともに、県の中核施設としての使命を果たすべく、関係団体と利用調整を通じて大会等の円滑な運営を行った。さらには、地域に根ざしたスポーツ・生涯学習の拠点施設として、施設の特徴を活かし、利用者ニーズに応じた多種多様なスポーツプログラムや生涯学習及び体験型プログラムを提供した。

県民に施設を知ってもらうため、施設名称を冠した主催大会と無料開放イベント等を開催し、地域に愛される施設運営を心がけ、利用者の増員に向けた取り組みを行った。

- a. 鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業
 - (a) 詳細資料 (別添)

- b. 総合競技場施設利用促進事業
 - (a) 詳細資料 (別添)
- c. 鈴鹿青少年センター施設利用促進事業
 - (a) 詳細資料 (別添)
- d. スポーツマンハウス鈴鹿施設利用促進事業

本協会が保有する当施設の8年目の運営業務は、安心・安全で利用しやすい宿泊施設を目指し、旅行代理店の仲介及びウェブサイト予約による集客を図るとともに、スポーツマンハウスの設置目的である鈴鹿スポーツガーデンでの合宿、サークル、ゼミ等での利用者へのニーズに応える宿泊施設としての利用を促進するため、「合宿プラン」、宴会利用者への「宿泊&お泊りプラン」、温泉と昼食(夕食)がセットになった「宴会日帰りプラン」と3つのプランを設定し、鍼灸資格を有したトレーナーによる、メディカルサポートを実施した。

広報活動として、過去に利用された大学等へのダイレクトメールに加えて、地域のフリーペーパーに鈴鹿スポーツガーデンと合わせて利用広告を掲載し、近隣の利用者の掘り起こしを進めた。また、三重県体育協会の加盟団体へのパンフレットを送付し、利用の呼びかけをおこなった。

- (a) 管理運営業務委託
 - ・委 託 期 間 平成29年4月1日から平成30年3月31日
 - · 委 託 先 Soft Bond株式会社
- (b) 詳細資料 (別添)
- e. 松阪野球場施設利用促進事業
 - (a) 詳細資料 (別添)

(2) 収益事業

a.スポーツ施設等の利便性を向上させる事業(収益事業1)

自動販売機設置事業

第三期指定管理期間を契機に自販機業者の入札を行い、本協会の自己財源確保と施設利用者への利便を図るとともに、指定管理者として指定を受けた施設(鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場、松阪野球場)のサービス向上のために自動販売機設置事業を行った。

b. スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業(収益事業2) 広告事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、安定的かつ恒常的に財源の確保を得るため、広告事業を実施し、本協会のホームページへバナー広告掲載を募り、2事業者からの申込みがあった。

c. スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業(収益事業3) 太陽光発電事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、安定的かつ恒常的に財源の確保を得るため、スポーツマンハウス鈴鹿の屋上を利用し、太陽光発電のため株式会社電律に施設屋根貸を行った。

2. 法人運営

(1) 会議の開催

a.評議員会 2回

回数	期日	場所	審議事項
1	29.6.19(月)	プラザ洞津 末広の間	1.平成28年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに監 査報告について 2.(公財)三重県体育協会新役員の推薦について
2	30.3.16(金)	プラザ洞津高砂の間	1.平成29年度(公財)三重県体育協会補正予算書について 2.平成30年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について 3. (公財)三重県体育協会新役員(理事)の推薦について 4.(公財)三重県体育協会新規加盟団体について

b. 理事会 5回

	b. 埋事会 5回			
回数	期日	場所	審議事項	
1	29.6.1(木)	プラザ洞津 孔雀の間	1.平成28年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに 監査報告について 2.(公財)三重県体育協会新役員の推薦つにいて 3.(公財)三重県体育協会副会長、常務理事の選定及び名誉役員、 専門委員会委員の選任並びに決議手続について 4.(公財)三重県体育協会70周年記念表彰について 5.施設管理事務所長の任用について	
2	29.6.19(月)	書面決議	1.副会長1名選定の件 2.常務理事1名選定の件 3.専門委員会委員の選任の件	
3	30.1.15(月)	プラザ洞津 末広の間	1.平成29年度(公財)三重県体育協会表彰被表彰者について 2.代表理事専決処分の承認について 3.(公財)三重県体育協会臨時評議員会の招集について 4.その他	
4	30.2.21(木)	書面決議	1.平成29年度臨時理事会の決議があったものとみなされた事項 の内容 臨時評議員会における審議事項の追加の件	
5	30.3.9(金)	プラザ洞津 末広の間	1.平成29年度(公財)三重県体育協会補正予算書について 2.平成30年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について 3.(公財)三重県体育協会新役員(理事)の推薦について 4.(公財)三重県体育協会常務理事の選定について 5.(公財)三重県体育協会専門委員会委員の選任について 6.(公財)三重県体育協会新規加盟団体について 7.(公財)三重県体育協会諸規程の改正について 8.施設管理事務所長の任用について 9.(公財)三重県体育協会評議員会の招集について	

(2) 財政の充実

a. 本協会の目的である「県民総スポーツ」の普及と競技人口拡大の実現に向け、三重県、三重県 教育委員会、本協会加盟団体及び関係機関の協力を得て諸事業を推進するにあたり、財政面での 安定した運営基盤を確立するため、保有資産の効率的で安全な運用に努めた。

基本財産の運用については、国債及び地方債を平均利率(年)約1.26%で行った。

b. 本協会が実施する諸事業に賛同された県内外企業等133団体(個人含む)からの賛助金として、

3,000,000円、県内29市町から5,422,215円の協力を得た。また、相互連携しているスポーツ安全協会三重県支部から300,000円の広告協賛を得た。

(3) 広報

a. スポーツ活動の情報提供

本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会で活躍した選手・チームの成績をインターネットにおいて発信し、啓発宣伝を行った。

b.スポーツ活動の情報提供

本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会での活動や成績について本協会インターネットにより情報を発信した。

c.トップアスリート等就職支援

トップアスリート等の就職支援に係る情報発信として、ホームページ「アスジョブみえ」を開設し、トップアスリートと企業に対しての情報発信に努めた。

d.法人のディスクロージャー

公益法人としての社会責務を果たすため、インターネット上において財務諸表等の情報開示を 行った。

e. 各種報告書等の刊行

本協会の事業に関わる冊子等を次のとおり作成・配布した。

- ・みえ体協2017 Vol.1
- ・スポーツ医・科学MIE第25巻